

議 長	事務局 長	係 長	係
			

令和8年9月2日

藤崎町議会

議長 奈良 完 治 殿

藤崎町議会議員（総務産業常任委員会）

相 馬 勝 治  稲 葉 由 美 

榊 孝 雄  三 上 道 人 

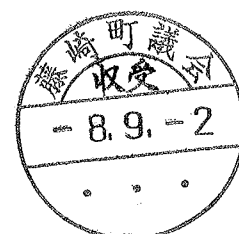
奈良岡 文 英  小 野 稔 

議員研修報告書

下記のとおり、議員研修を実施しましたので、ご報告いたします。

記

1. 研修目的 ①災害時の対応拠点としての機能や防災啓発の取り組みについて
②ICT・デジタル技術を駆使したスマート除雪の取り組みについて
2. 研修場所 ①北海道札幌市 札幌市民防災センター
②北海道岩見沢市 岩見沢市役所
3. 研修期間 令和8年8月24日（月）から8月26日（水）まで
4. 研修結果 別紙のとおり



〈研修報告書〉

今回の研修視察では、札幌市民防災センター及び岩見沢市役所を訪れ、防災対策、豪雪地域における除雪体制、高齢者支援、地域資源の活用などについて学びました。

1日目の札幌市民防災センターでは、地震や防風、火災などの災害を実際に体験できる施設を見学し、楽しみながら防災について学び、災害への備えや意識を高めるための取組について確認しました。そこでは、防災教育や啓発をより身近なものにするための工夫がなされており、地域住民への防災意識の向上を図る上で参考となる取組でした。

2日目の岩見沢市役所では、豪雪地帯における除雪体制について説明を受け、除雪開始の判断基準、全庁的な連携体制、市民からの苦情・要望への対応、ICT・DXの活用、高齢者への支援、市民との連携などについて意見交換を行いました。

特に、豪雪地帯による市民生活への影響を最小限にするため、担当部署だけでなく庁内各部署が連携して対応する体制や、市民から寄せられる情報を業務に活かす仕組みについては、今後の除雪対策を検討する上で参考となるものでありました。

さらに、除雪を単なる道路管理業務として捉えるのではなく、住民生活を維持するための重要な行政サービスとして位置付け、庁内で情報を共有しながら総合的に対応している点が重要であると認識しました。

今回の研修を通して、それぞれの自治体が地域の特性や課題に応じて、行政サービスの向上や地域の活性化、防災・除雪対策に取り組んでいることを学ぶことができました。実際に現地を訪問し、担当者から直接説明を受けることにより、資料や既存の情報のみでは把握しにくい現場の工夫及び課題について理解を深めることができました。

今回学び得た知識や先進事例は今後の議会活動に活かし、藤崎町の行政施策や町民サービスの向上につながるよう、引き続き調査・研修を進めていきます。

以上、視察研修の報告といたします。

総務産業常任委員会
副委員長 稲 葉 由 美

議 長	事務局長	係 長	係
			

令和8年7月22日

藤崎町議会

議長 奈良 完 治 殿

藤崎町議会議員（総務産業常任委員会）

相 馬 勝 治		稲 葉 由 美	
榊 孝 雄		三 上 道 人	
奈良岡 文 英		小 野 稔	

議員研修計画書

このことについて、下記のとおり実施計画書を提出します。

記

- 期 日 令和8年8月24日（月）～ 令和8年8月26日（水）
- 研修先 ①北海道札幌市：札幌市民防災センター
②北海道岩見沢市：岩見沢市役所
- 研修目的 ①災害時の対応拠点としての機能や防災啓発の取り組み
②ICT・デジタル技術を駆使したスマート除雪の取り組み
- 代表者 相馬 勝治



藤崎町議会 総務産業常任委員会 視察研修行程

1 日目 令和 8 年 8 月 2 4 日（月）

午前 1 0 時 0 0 分 青森空港 集合

午前 1 1 時 0 0 分 青森空港 発

午前 1 1 時 5 0 分 新千歳空港 着

午後 3 時 0 0 分～午後 4 時 0 0 分

・札幌市民防災センター見学（6 0 分）

札幌市内ホテル 宿泊

2 日目 令和 8 年 8 月 2 5 日（火）

午前 9 時 0 0 分 札幌市内ホテル 出発

午前 1 0 時 0 0 分～午前 1 1 時 3 0 分

・岩見沢市役所 行政視察（9 0 分）

岩見沢市内ホテル 宿泊

3 日目 令和 8 年 8 月 2 6 日（水）

午前 9 時 0 0 分 岩見沢市内ホテル 出発

午前 1 0 時 3 5 分 新千歳空港 着

午後 1 時 4 0 分 新千歳空港 発

午後 2 時 2 5 分 青森空港 着

午後 2 時 4 0 分 青森空港 現地解散